

ConMas Designer

帳票定義のカスタムマスター設定

2020/10/14

改訂履歴

日付	バージョン	記載ページ	改訂内容
2014/4/18	V4.0	--	初版を発行しました。
2014/5/20	V4.1	15	設定済みフィールドの表示/非表示機能に関して記述
2015/6/10	V5.0 (機能強化その1)	19	カスタムマスターの子クラスターを編集可能とする設定に関して記述
2016/1/28	V5.1 (機能強化その3)	11,12	ダイレクト検索設定説明を記述
2016/4/1	--	8	マスター選択クラスターの対象を「画像フィールド以外のフィールド」に修正
2020/10/14	7.3.20100	22	マスターを変更しても、カスタムマスターの親子設定が削除されない条件を追記。

目次

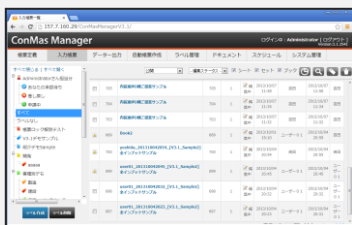
- カスタムマスター設定 全体の流れ
- マスター選択クラスターのカスタムマスター設定概要
- マスター選択クラスターのカスタムマスター設定
- マスター選択クラスター（マスター選択）
- マスター選択クラスター（入力フィールドの設定）
- マスター選択クラスター（タブレット上での操作）
- マスター選択クラスター（キーボード入力の設定）
- マスター選択クラスター（ダイレクト検索の設定）
- マスター選択クラスター（ダイレクト検索設定の一括設定）
- カスタムマスターの親子関係の設定概要
- カスタムマスターの親子関係の設定
- カスタムマスターの親子関係の設定（親の指定）
- カスタムマスターの親子関係の設定（子の指定）
- 設定済みフィールドの表示/非表示
- 子クラスターとして登録可能なクラスター種別
- カスタムマスター親子設定済みのクラスター表示色
- カスタムマスターの親子関係の設定 削除と編集
- カスタムマスターの子クラスターを編集可能とする設定
- 親クラスターのカスタムマスター設定変更
- カスタムマスター親子設定のコピー & ペースト
- カスタムマスター親子設定のコピー & ペーストの条件

カスタムマスター設定 全体の流れ

カスタムマスターを利用するには、以下の流れで設定を進めます。
本マニュアルでは、Designerでの「帳票定義のクラスターとカスタムマスターの関連付け」に関して説明します。

Manager

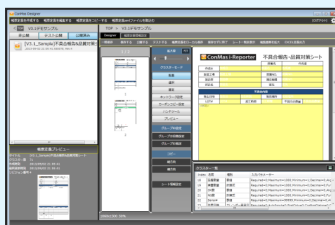
カスタムマスターの登録・編集



- カスタムマスター情報の登録と編集
- カスタムマスターの管理全般
- カスタムマスターの権限設定
- カスタムマスターのラベル設定

Designer

帳票定義のクラスターとカスタムマスターの関連付け



- 帳票定義内クラスターへのカスタムマスター設定
- カスタムマスター設定したクラスターの親子関係の紐付け

iPad アプリ

カスタムマスターでの入力



- カスタムマスターでの入力
- カスタムマスターのダウンロード
- カスタムマスター情報の更新と自動削除

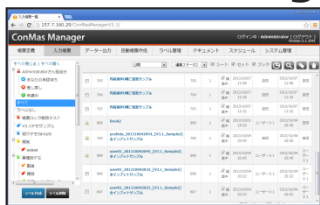
マスター選択クラスターのカスタムマスター設定概要

Designerでは、Managerで予め登録しておいたカスタムマスター情報を、帳票定義内の「マスター選択」という種別のクラスターへ割り当てていきます。「マスター選択」はカスタムマスター専用のクラスター種別となります。

カスタムマスター情報

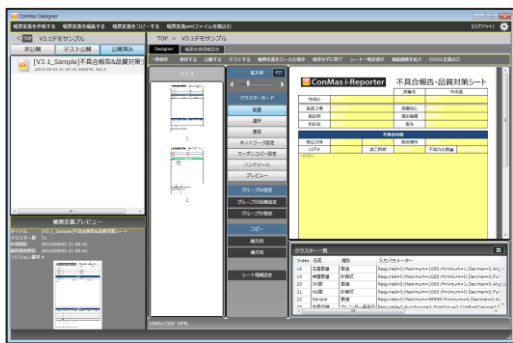
ConMas DB

ConMas Manager



Managerから登録したカスタムマスター情報をサーバーから取得

ConMas Designer



マスター選択クラスターへ割り当てるマスターテーブルの選択画面



作成日	作成日		
作業者ID		役職	部署名
クラスター-1	作成日	部署名	作成者
作業ID	製造工場		
製造工場		図面NO.	図面NO.
製品群		適心機種	図面NO.
部品名	マスター選択クラスター	客先	客先

マスター選択クラスター

マスター選択クラスターの設定

マスター選択クラスターの入力パラメーター画面の「マスター選択」ボタンから、このクラスターで使用するマスターを選択します。

「入力フィールド設定」ボタンから、このクラスターの入力値となるフィールドを選択します。

ConMas i-Reporter 不具合報告

作成日	作成日		
作業者ID	作成者	役職	
クラスター1	作成日	部署名	
作業ID	製造工場		
製造工場			
製品群		適応機種	
		客先	客先

ユーザーカスタムマスターを使用するクラスターをクリック

① 使用するカスタムマスターを選択

② 「マスター選択」で選択したマスターテーブルのフィールドの中から、このクラスター自身が使用するフィールドを選択

入力パラメータ設定 クラスター備考

名前 ID

種別 マスター選択

帳票コピー時に
iPhoneのリスト形式時の表示
このクラスターにフォーカスして
連携用テーブル

入力値をコピーしない。
 iPhoneのリスト形式時にこのクラスターを表示しない。
 入力待ちの状態でも起動する。
 連携用テーブルに出力

V4.0インプットサンプル

親バリュー

マスター選択

入力フィールド設定

横配置指定 Center

縦配置指定

書体指定 Arial

文字サイズ 30

太さ Bold

文字色 Black

制約 必須入力

子クラスターの編集 編集可能にする

文字列表示方法

- 折り返して全体を常に表示する
- 折り返しせず縮小して全体を表示する
- 行数を指定する

デフォルトにする

OK キャンセル

使用するマスターテーブルの選択

マスター選択クラスターの入力パラメーター画面にある「マスター選択」ボタンをクリックするとManagerにて登録しておいたマスターテーブルの一覧画面が起動します。

一覧画面の中からいずれか1つ、このクラスターが使用するマスターテーブルにチェックを付けて[マスター選択]ボタンをクリックします。

入力パラメーター画面

マスターテーブル一覧画面

「マスター選択」ボタン

ラベルツリーの開閉

いずれか1つをチェック

決定

マスター選択

キャンセル

すべて閉じる

すべて開く

選択	ID	カスタムマスター名称	カスタムマスターキー	タブレット保存可否	有効期限
<input checked="" type="checkbox"/>	47	第一工場 作業マスター	M_TABLE_IGA02	可能	2
<input type="checkbox"/>	28	顧客マスター	CUSTOM_MASTER_TEST01	可能	2
<input type="checkbox"/>	30	共通イールドテーブル(サーバー接続用)	CUSTOM_MASTER_TEST_ONLINE01	不可	2
<input type="checkbox"/>	54	ローカル保存可能マスター	COMMON_TABLE_LOCAL01	可能	2
<input type="checkbox"/>	55	ローカル期限マスター	COMMON_TABLE_LOCAL_EXPIRE01	可能	2
<input type="checkbox"/>	56	共通マスター	COMMON_TABLE_SERVER01	不可	2
<input type="checkbox"/>	43	ローカルマスター(30,000)	COMMON_TABLE_BIG_DATA_1	可能	2
<input type="checkbox"/>	41	ローカルマスター(200,000)	COMMON_TABLE_SERVER	可能	2
<input type="checkbox"/>	48	標準マスター-0 1	STANDARD01	可能	2
<input type="checkbox"/>	46	作業者マスター	M_TABLE_IGA01	可能	2
<input type="checkbox"/>	44	郵便番号マスター-14万件	MST_YUBIN_TABLE	不可	2
<input type="checkbox"/>	40	共通ローカル期限	COMMON_TABLE_LOCAL_EXPIRE	可能	2
<input type="checkbox"/>	39	共通ローカル	COMMON_TABLE_LOCAL	可能	2
<input type="checkbox"/>	25	3. フィールドレコード更新確認用	TEST003	可能	2
<input type="checkbox"/>	24	2. レコード更新確認用	TEST002	可能	2
<input type="checkbox"/>	23	1. レコード追加確認用	TEST001	可能	2
<input type="checkbox"/>	19	テストマスター	M_TEST	可能	2
<input type="checkbox"/>	9	テーブル0 0 2画像あり	M_TABLE002	可能	2

カスタムマスターのラベルツリー

選択中のラベルに属するマスターテーブルの一覧を表示

マスター選択クラスターの入力フィールドの設定

先ほど選択したマスターテーブルのフィールドの一覧画面が起動します。
フィールド一覧の内、このクラスターの入力値として使用するフィールドを1つ選択します。
画像フィールド以外のフィールドが選択対象となります。
(入力フィールドの設定を行うためには、先にマスターテーブルの選択を行う必要があります。)

入力パラメーター画面

「入力フィールド設定」ボタン

選択しているマスターテーブルの名称を表示

フィールド一覧画面

マスターの最終更新日時

いずれか1つをチェック

選択したマスターに設定されているフィールド名称の一覧

フィールド名称	選択
キー	<input type="checkbox"/>
バリュー	<input type="checkbox"/>
製造工場	<input type="checkbox"/>
図面No.	<input type="checkbox"/>
製品群	<input type="checkbox"/>
適応機種	<input type="checkbox"/>
部品名	<input type="checkbox"/>
客先	<input type="checkbox"/>

第一工場 作業マスター

最終更新日時:2014/04/11 11:12:59

設定済みのフィールドを非表示

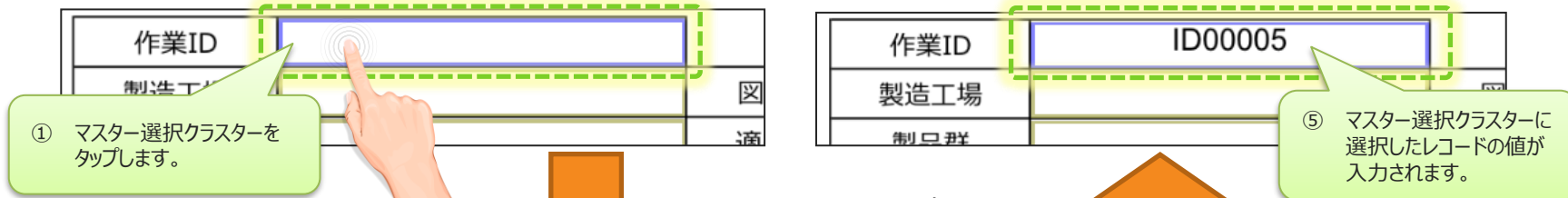
OK キャンセル

マスター選択クラスターのiPadアプリ上での操作

以上の設定を行うことで、マスター選択クラスターにマスターテーブルの情報が紐付けられます。タブレット上ではマスター選択クラスターを以下のように操作します。

Designerの入力パラメーター画面の設定例

第一工場 作業マスター	マスター選択
バリュー	入力フィールド設定



① マスター選択クラスターをタップします。

⑤ マスター選択クラスターに選択したレコードの値が入力されます。

② タブレットの表示がレコード一覧画面に切り替わります。

レコード一覧画面

キー	バリュー	製造工場	図面No.	製品群	適応機種	部品名
key00001	ID00001	工場000001	ZMN010001	S-0001	TK-001-0150	大型パネル001
key00002	ID00002	工場000002	ZMN010002	S-0002	TK-001-0151	大型パネル002
key00003	ID00003	工場000003	ZMN010003	S-0003	TK-001-0152	大型パネル003
key00004	ID00004	工場000004	ZMN010004	S-0004	TK-001-0153	小型パネル001
key00005	ID00005	工場000005	ZMN010005	S-0005	TK-001-0154	小型パネル002
key00006	ID00006	工場000006	ZMN010006	S-0006	TK-001-0155	小型パネル003
key00007	ID00007	工場000007	ZMN010007	S-0007	TK-001-0156	小型パネル004
key00008	ID00008	工場000008	ZMN010008	S-0008	TK-001-0157	小型パネル005
key00009	ID00009	工場000009	ZMN010009	S-0009	TK-001-0158	小型パネル006
key00010	ID00010	工場000010	ZMN010010	S-0010	TK-001-0159	小型パネル007
key00011	ID00011	工場000011	ZMN010011	S-0011	TK-001-0160	角材002
key00012	ID00012	工場000012	ZMN010012	S-0012	TK-001-0161	角材003
key00013	ID00013	工場000013	ZMN010013	S-0013	TK-001-0162	ボード001

③ 今回の例では、マスター選択クラスターで使用するフィールドに「バリュー」を設定していますので、選択したレコードの「バリュー」フィールドの値がクラスターに入力されます。

④ 使用するレコードを一覧から選択し、もう1度選択中のレコードをタップするか、画面上部にある[OK]ボタンをタップします。

キーボード入力の設定

マスター選択クラスターの入力パラメーター画面にて、「キーボードで入力可能にする」にチェックを入れておくと、使用したいデータがマスターのレコード一覧上に無い場合に、キーボードからクラスターへ値を直接入力できます。

Designer : 入力パラメーター画面

入力パラメータ設定 クラスター備考

名前: クラスター-0
種別: マスター選択
帳票コピー時: 入力値をコピーしない。

共通ローカル保存: マスター選択
親バリュー: 入力フィールド設定

配置指定: Left
書体指定: Arial
文字サイズ: 30

「キーボードで入力可能にする」にチェックを入れる事で、タブレット上でキーボード入力が可能になります。

キーボード入力: キーボードで入力可能にする
キーボード選択: 標準キーボード
入力制限: None
禁止文字:
最大文字数: 0
文字埋め:
埋め文字:
 デフォルトにする

タブレット上での操作

OK キーボード 検索 << >> キャンセル

第一工場 作業マスター 更新日時: 2014年04月11日 11:12

キー	バリュー	製造	適応機種	部品名
key00001	ID00001	工場0	TK-001-0150	大型パネル001
key00002	ID00002	工場0 0 0 0 2	TK-001-0151	大型パネル002

iPad OK キーボード 検索 << >> キャンセル

第一工場 作業マスター レコード件数: 122 更新日時: 2014年04月11日 11:12

キー	バリュー	製造	完了	キャンセル	適応機種	部品名
key00001	ID00001	工場0	作業ID		TK-001-0150	大型パネル001
key00002	ID00002	工場0	ID000105		TK-001-0151	大型パネル002
key00003	ID00003	工場0 0 0 0 3			TK-001-0152	大型パネル003
key00004	ID00004	工場0 0 0 0 4			TK-001-0153	小型パネル001
key00005	ID00005	工場0 0 0 0 5			TK-001-0154	小型パネル002

ダイレクト検索の設定

マスター選択クラスターの入力パラメーター画面にて、「キーボードで入力による検索を行う」にチェックを入れると、直接マスター選択クラスターにキーボード入力 または 外付けバーコードリーダーなどで検索値を入力できます。

入力パラメーター画面

キーボード入力

キーボード入力可能にする

キーボード入力による検索を行う

キーボード選択

標準キーボード

入力制限

禁止文字

最大文字数

0

文字埋め

埋め文字

タブレット上での操作



ダイレクト検索設定の一括設定

「キーボード入力による検索を行う」設定はクラスターを範囲選択することで一括設定できます。

一括で設定したいクラスターをドラッグして選択

右クリック

以下のどちらかをクリックして一括設定

- ・キーボード入力する
- ・キーボード入力しない

マスター選択クラスターとの親子関係の設定概要

マスター選択クラスターで選択したレコードの各フィールドの値を、別の各クラスターへ自動入力することができます。そのためには、「マスター選択」クラスターを親とし、展開先の各クラスターを子とした、親子関係をDesigner上で予め設定します。

なお、カスタムマスターの親子設定で親となれるクラスター種別は「マスター選択」のみです。

Designer上で行うカスタムマスター親子関係設定

ConMas i-Reporter 不具合報告・品質対策シート

作成日			
作業者ID	役職	部署名	
クラスター1	作成日	部署名	作成者
作業ID	製造工場	図面NO.	
製品群	適応機種		
部品名	客先		
不具合発生			
発生日時	発生日	発生時刻	場所
LOT#	LOT#	加工時間	良品数量 不良品数量
<状況>			

親 (作業ID)

子 (作業ID, 製造工場, 製品群, 部品名)

iPad上でのカスタムマスターの自動データ入力

作業ID			
製造工場			
製品群		適応機種	
部品名		客先	

① 親となるマスター選択クラスターをタップ

iPad 検索 << >> 11:14 100% キャンセル

第一工場 作業マスター レコード件数: 122 更新日時: 2014年04月11日 11:12

キー	バリュー	製造工場	図面No.
key00001	ID00001	工場000001	ZMN01001
key00002	ID00002	工場000002	ZMN01002
key00003	ID00003	工場000003	ZMN01003
key00005	ID00005	工場000005	ZMN01005
key00007	ID00007	工場000007	ZMN01007
key00008	ID00008	工場000008	ZMN01008
key00009	ID00009	工場000009	ZMN01009
key00010	ID00010	工場000010	ZMN01010
key00011	ID00011	工場000011	ZMN01011
key00012	ID00012	工場000012	ZMN01012
key00013	ID00013	工場000013	ZMN01013

② マスターのレコード一覧から使用するデータレコードを選択

作業ID	ID00005		
製造工場	工場000005	図面NO.	ZMN010005
製品群	S-0005	適応機種	TK-001-0154
部品名	小型パネル002	客先	株式会社005

③ 選択したレコード情報が親、子クラスターに入力されます

マスター選択クラスターとの親子関係の設定

Designer 編集画面のクラスターモードの中から「カスタムマスター設定」ボタンをクリックし、カスタムマスター設定モードにします。

カスタムマスター設定モードでは、「マスター選択」クラスターのみが、緑色で表示されます。

「カスタムマスター設定」ボタン

カスタムマスター設定モード中はマスター選択クラスターが緑色で表示されます。
カスタムマスターの親子関係において、親になれるクラスターのみが緑色で表示されます。

作業ID		製造工場	
作業ID	作成者	製造工場	(親)

カスタムマスター設定 一覧

親シートNo.	親Index	親クラスター名称	子シートNo.	子Index	子クラスター名称	フィールドNo.
---------	--------	----------	---------	--------	----------	----------

カスタムマスターモードでは、グリッドの表示が「カスタムマスター設定 一覧」に変わります。

マスター選択クラスター：親の設定

最初にマスター選択クラスターの中から、親にするマスター選択クラスターをクリックして選択します。

(「マスター選択」クラスターは、使用するマスターテーブルを予め設定しておく必要があります。)

また、もう一度同じクラスターをクリックすると、選択状態を解除する事ができます。

ConMas i-... 報告・品質対策シート

作成日	作成日		
作業ID	作成日	役職	部署名
クラスター1 (親)	作成日	部署名	作成者
作業ID	製造工場 (バリュー)		
製造工場		図面NO.	図面NO.
製品群	製品群	適応機種	図面NO.
部品名	部品名	客先	客先

親にしたいマスター選択クラスターをクリックして選択します。



ConMas i-... 品質対策シート

作成日	作成日		
作業ID	作成者	役職	部署名
クラスター1 (親)	作成日	部署名	作成者
作業ID	製造工場 (親)		
製造工場		図面NO.	図面NO.
製品群	製品群	適応機種	図面NO.
部品名	部品名	客先	客先

もう一度クリックすると選択が解除されます。

選択状態のクラスターの右下にはこのクラスターに設定されているカスタムマスターのフィールド名が表示されます。

製造工場 (バリュー)

入力パラメータ設定 クラスター備考

名前: 製造工場

種別: マスター選択

帳票コピー時に 入力値をコピーしない。

作業マスターテスト用: 製造工場

マスター選択: マスター選択

バリュー: 製造工場

入力フィールド設定: 製造工場

配置指定: Center

子クラスターの設定

親クラスターを選択した後、それ以降から選択したクラスターは、その親の子クラスターとして順次、登録されていきます。（親を変えたい場合は親を選択し直します。）

子クラスターを選択した時点で、マスターテーブルのフィールド一覧画面が起動しますので、選択した子クラスターに
入力値として入れたいフィールドを画面から1つ選択します。（この時、親クラスターで既に設定したフィールドは
一覧画面に表示されません）子クラスターになると、青色で表示されます。

フィールド一覧画面

① 子として設定したいクラスターをクリックします。

作業ID	製造工場	(バリュー)		
製造工場	製造工場			
製品群			適応機種	部品NO.
部品名	部品名		客先	客先

② 子クラスターに設定したいフィールドにチェックを入れます。

子フィールドの選択

クラスター名称: クラスター9
クラスター種別: キーボードテキスト
第一工場 作業マスター
最終更新日時: 2014/04/11 11:12:59

フィールド名称	選択
キー	<input type="checkbox"/>
バリュー	<input type="checkbox"/>
製造工場	<input checked="" type="checkbox"/>
図面No.	<input type="checkbox"/>
製品群	<input type="checkbox"/>
適応機種	<input type="checkbox"/>
部品名	<input type="checkbox"/>
客先	<input type="checkbox"/>

③ [OK]をクリックします。

製造工場	(製造工場)
------	--------

親クラスターと同様に、子クラスターの右下にも設定されたフィールド名称が表示されます。

設定済みフィールドの表示/非表示

フィールド一覧画面下部にある「設定済みのフィールドを非表示」というチェックボックスをon/offする事で、既に別のクラスターで設定したフィールドを表示/非表示にすることができます。

フィールド一覧画面

子フィールドの選択

クラスター名称: クラスター10
クラスター種別: キーボードテキスト

第一工場 作業マスター 最終更新日時:2014/04/11 11:12:59

フィールド名称	選択
キー	<input type="checkbox"/>
バリュー	<input type="checkbox"/>
製造工場	<input type="checkbox"/>
図面No.	<input type="checkbox"/>
製品群	<input type="checkbox"/>
適応機種	<input type="checkbox"/>
部品名	<input type="checkbox"/>
客先	<input type="checkbox"/>

設定済みのフィールドを非表示

OK キャンセル

全てのフィールドが表示され選択可能となります。

「設定済みのフィールドを非表示」にチェックを付けない場合

フィールド一覧画面

子フィールドの選択

クラスター名称: クラスター10
クラスター種別: キーボードテキスト

第一工場 作業マスター 最終更新日時:2014/04/11 11:12:59

フィールド名称	選択
バリュー	<input type="checkbox"/>
製品群	<input type="checkbox"/>
部品名	<input type="checkbox"/>
客先	<input type="checkbox"/>

設定済みのフィールドを非表示

OK キャンセル

既に設定済みのフィールドは非表示となり、選択できません。

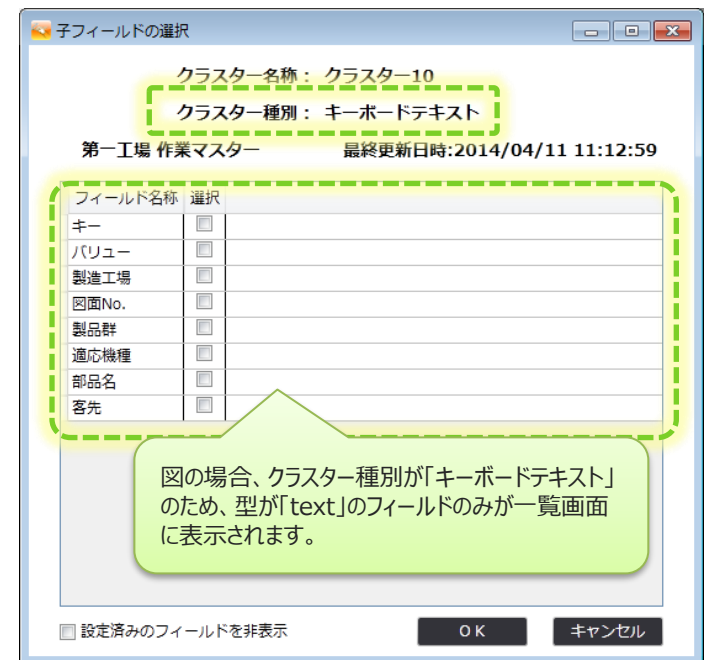
「設定済みのフィールドを非表示」にチェックを付けた場合

子クラスターとして登録可能なクラスター種別

子クラスターとして設定可能なクラスター種別は以下の6つです。

子クラスターのクラスター種別の型と同じフィールドのみが選択が可能となり一覧に表示されます。

フィールド型	クラスター種別
text	キーボードテキスト、手書きデジタル
numeric	数値、時間数
date	年月日、カレンダー年月日
time	時刻
bool	チェック
image	フリードロー、画像、手書きフリーメモ



カスタムマスター親子設定のクラスター表示色

カスタムマスター設定モード中は、親子設定されたクラスターの親クラスターは赤色、子クラスターは青色で表示されます。

クラスターモード
配置
選択
カスタムマスター設定モード
カーボンコピー設定
モノコピー時移動設定
カスタムマスター設定
印刷解除設定
ハンドツール
プレビュー

カスタムマスター設定モード

作成日	作成者	役職	部署名
クラスター1 (親)	製造工場 (バリュー)	製造工場 (製造工場)	製造工場 (製造工場)
作業ID	製造工場 (バリュー)	製造工場 (製造工場)	製造工場 (製造工場)
製造工場	製造工場 (製造工場)	製造工場 (製造工場)	製造工場 (製造工場)
製品群	製品群 (製品群)	製品群 (製品群)	製品群 (製品群)
部品名	部品名 (部品名)	部品名 (部品名)	部品名 (部品名)

親子設定されていないマスター
選択クラスターは緑色

親クラスターは赤色

子クラスターは青色

また、親子関係が設定されたクラスター（親でも子でも可）を選択すると、選択した親子クラスターの表示色が濃くなり強調表示されます。

カスタムマスターの親子設定が1シート内に2組以上ある場合でも、クラスター色が濃くなり強調表示されるため、現在選択しているカスタムマスターの親子の組が分かります。

作業ID	作成者	役職	部署名
クラスター1 (親)	製造工場 (バリュー)	製造工場 (製造工場)	製造工場 (製造工場)
作業ID	製造工場 (バリュー)	製造工場 (製造工場)	製造工場 (製造工場)
製造工場	製造工場 (製造工場)	製造工場 (製造工場)	製造工場 (製造工場)
製品群	製品群 (製品群)	製品群 (製品群)	製品群 (製品群)
部品名	部品名 (部品名)	部品名 (部品名)	部品名 (部品名)

選択していない親子設定されたクラスターの表示色は薄いままで。

カスタムマスターの親子関係の設定 削除と編集

カスタムマスターの親子関係の設定は、「カスタムマスター設定 一覧」に追加されていきます。

親子関係の設定を削除したい場合は、削除したい親子設定を一覧から選択（複数可）した状態で右クリックメニューから「カスタムマスターの親子設定の削除」を実行します。

親シートNo.	親Index	親クラスター名称	子シートNo.	子Index	子クラスター名称	フィールドNo.	フィールド名称
1	5	製造工場	1	6	製造工場	1	製造工場
1	5	製造工場	1				
1	5	製造工場	1				
1	5	製造工場	1				
1	5	製造工場	1				
1	5	製造工場	1	11	客先	6	客先

各子クラスターに指定したフィールド設定を変更したい場合、対象の親子設定をグリッドの一覧から選択し、右クリックメニューから「カスタムマスターの子フィールド設定」を実行します。

子クラスターを設定した際に表示されたフィールド一覧画面が再び起動しますので、使用したいフィールドを選択し直してください。

親シートNo.	親Index	親クラスター名称	子シートNo.	子Index	子クラスター名称	フィールドNo.	フィールド名称
1	5	製造工場					製造工場
1	5	製造工場					製品群
1	5	製造工場					部品名
1	5	製造工場					図面No.
1	5	製造工場	1	9	図面NO.	4	適応機種
1	5	製造工場	1	11	客先	6	客先

子フィールドの選択

クラスター名称: クラスター10
クラスター種別: キーボードテキスト
第一工場 作業マスター 最終更新日時: 2014/04/11 11:12:59

フィールド名称	選択
キー	<input type="checkbox"/>
バリュー	<input type="checkbox"/>
製造工場	<input type="checkbox"/>
図面No.	<input type="checkbox"/>
製品群	<input type="checkbox"/>
適応機種	<input type="checkbox"/>
部品名	<input type="checkbox"/>
客先	<input type="checkbox"/>

設定済みのフィールドを非表示

OK キャンセル

カスタムマスターの子クラスターを編集可能とする設定

マスター選択クラスターの入力パラメーター「子クラスターの編集」の「編集可能にする」にチェックを入れると、カスタムマスターから入力された子クラスターの値を編集できるようになります。

(※Designer 5.0.5492以上で利用できます)

入力パラメータ設定 クラスター備考

名前 ID

種別 マスター選択

帳票コピー時に
iPhoneのリスト形式時の表示
このクラスターにフォーカスして
連携用テーブル

入力値をコピーしない。
 iPhoneのリスト形式時にこのクラスターを表示しない。
 入力待ちの状態で起動する。
 連携用テーブルに出力

V4.0インプットサンプル マスター選択

親バリュー 入力フィールド設定

横配置指定 Center

縦配置指定

書

文字

文字色

制約 必須入力

子クラスターの編集 編集可能にする

文字が表示の方法

- 折り返しせず縮小して全体を表示する
- 行数を指定する

デフォルトにする

OK キャンセル

「編集可能にする」にチェックを入れた場合

レコード選択後、入力された子クラスターの値を編集できます。

作業ID	ID00005		
製造工場	工場000005	図面NO.	ZMN010005
製品群	S-0005	適応機種	TK-001-0154
部品名	小型パネル002	客先	株式会社005

「編集可能にする」にチェックを入れない場合

レコード選択後、入力された子クラスターの値は編集できません。

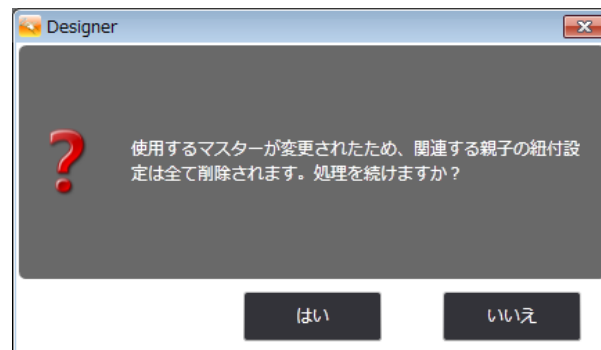
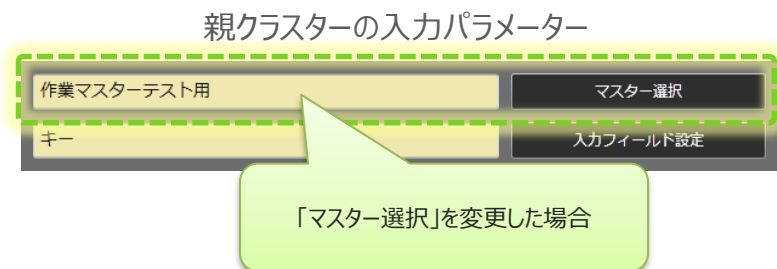
作業ID	ID00005		
製造工場	工場000005	図面NO.	ZMN010005
製品群	S-0005	適応機種	TK-001-0154
部品名	小型パネル002	客先	株式会社005

親クラスターのカスタムマスター設定変更(1/2)

親子関係が設定されている親クラスターのカスタムマスター設定を変更した場合、関連する親子関係の設定が削除されます。

親クラスターの「マスター選択」を変更した場合

このクラスターを親としていた子クラスターとの親子関係がすべて削除されます。



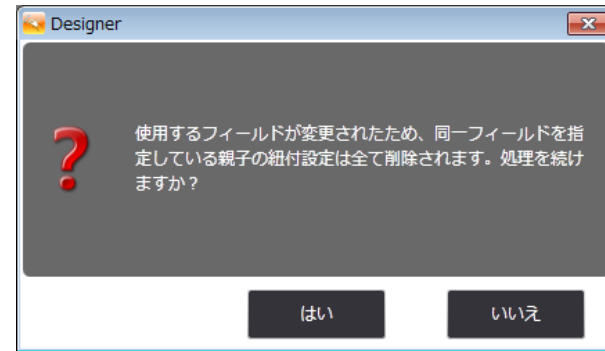
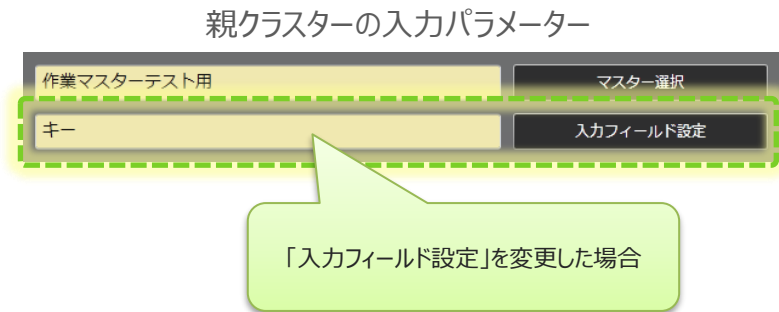
(Designer 7.3.20100より)

変更前のマスターと変更後のマスターの、**フィールド数とフィールドの型**が一致している場合のみ、マスターを変更しても、カスタムマスターの親子設定は削除されません。

親クラスターのカスタムマスター設定変更(2/2)

親クラスターの「入力フィールド設定」を変更した場合

変更後のフィールドと同一のフィールドを設定している子クラスターとの親子関係のみ削除されます。



カスタムマスター親子設定のコピー&ペースト

表形式の帳票など、帳票レイアウトによってはカスタムマスターの親子関係を表の行数分、繰り返し設定しなければならない場合があります。この場合、カスタムマスター設定モード中にカスタムマスターの親子設定をコピー&ペーストできます。

- ① 一列分のカスタムマスターの親子設定をこれまでの手順通りに設定します。

マスター選択	ドメインスト	手書きデジタル	数値	時間数	年月日	カレンダー	時刻	チェック	画像	フリードロー
カスタム親	キーボード	手書きデ...	数値	時間数	年月日	カレンダー	時刻	チェック	画像	フリード...
カスタム親	キーボード	手書きデ...	数値	時間数	年月日	カレンダー	時刻	チェック	画像	フリード...
カスタム親	キーボード	手書きデ...	数値	時間数	年月日	カレンダー	時刻	チェック	画像	フリード...
カスタム親	キーボード	手書きデ...	数値	時間数	年月日	カレンダー	時刻	チェック	画像	フリード...
カスタム親	キーボード	手書きデ...	数値	時間数	年月日	カレンダー	時刻	チェック	画像	フリード...
カスタム親	キーボード	手書きデ...	数値	時間数	年月日	カレンダー	時刻	チェック	画像	フリード...
カスタム親	キーボード	手書きデ...	数値	時間数	年月日	カレンダー	時刻	チェック	画像	フリード...
カスタム親	キーボード	手書きデ...	数値	時間数	年月日	カレンダー	時刻	チェック	画像	フリード...
カスタム親	キーボード	手書きデ...	数値	時間数	年月日	カレンダー	時刻	チェック	画像	フリード...
カスタム親	キーボード	手書きデ...	数値	時間数	年月日	カレンダー	時刻	チェック	画像	フリード...
カスタム親	キーボード	手書きデ...	数値	時間数	年月日	カレンダー	時刻	チェック	画像	フリード...
カスタム親	キーボード	手書きデ...	数値	時間数	年月日	カレンダー	時刻	チェック	画像	フリード...
カスタム親	キーボード	手書きデ...	数値	時間数	年月日	カレンダー	時刻	チェック	画像	フリード...

- ② 設定したカスタムマスターの親子の内、いずれかのクラスターをクリックして選択状態にします。(選択状態のクラスターの色が濃くなり強調表示されます) この状態で右クリックメニューを出します。



マスター選択	ドメインスト	手書きデジタル	数値	時間数	年月日	カレンダー	時刻	チェック	画像	フリードロー
カスタム親	キーボード	手書きデ...	数値	時間数	年月日	カレンダー	時刻	チェック	画像	フリード...
カスタム親	キーボード	手書きデ...	数値	時間数	年月日	カレンダー	時刻	チェック	画像	フリード...

カスタムマスター親子設定のコピー&ペーストの条件

カスタムマスター親子設定のコピー&ペースト機能を使用するためには以下の条件を満たしている必要があります。条件を満たさない場合は正常なコピー&ペーストが出来ませんのでご注意ください。

コピーするグループと、ペーストされるグループとで、それぞれ対応するクラスター同士のクラスター名称とクラスター種別が完全一致している必要があります。

